

ロボ団の体験会へお越し頂きありがとうございます。体験会の『みどころ』をお伝えします。

No.1 「世界標準教材を使用」

ロボ団で使用する教材は、『マインドストームEV3 & Spike Prime』です。レゴ社とマサチューセッツ工科大学が共同開発した10～21歳を対象とした**ロボット教育の世界標準モデル**です。高専の授業や企業・大学の研究室でも使われている教育に特化した教材です。

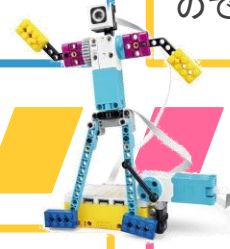


No.2 「集中して取り組む姿勢」

ロボ団のレッスンは**2時間/回**です。学校の45分授業2回分以上の量です。集中して取り組めるよう工夫を凝らしています。日々の生活と比べて、**ロボ団での取り組む姿勢**をご覧ください。

No.3 「トライ&エラーの大切さ」

ロボ団では、『**小さな失敗体験**』をたくさんします。ロボ団では、『**失敗は成功のもと**』として捉え、トライ&エラーをたくさん行います。失敗することで、現状を見つめ直し、常に最善を目指して考え行動できるようになるのです。



No.4 「プログラミングへの挑戦」

ロボ団の体験会で初めてパソコンを扱うお子様もいらっしゃいます。しかし、ご安心下さい。はじめは不慣れな手つきでも、どんどん手慣れてキーボード、マウスを使って行っていきます。体験会でも、**数字、Back Space、Enter、Ctrl+Zの入力**を使いこなせるようになります。

No.5 「協力して取り組む姿勢」

ロボ団では、**2人1組のバディ制**を取り入れています。社会に出ると、個人ではなく**集団で成果を発揮する力が特に求められます**。また、ロボコンでは**チーム(～3名)でのみエントリー可能**です。日頃から**チームワークの大切さ、協力することで得られる成功体験**をレッスンを通じて学びます。

No.6 「最後までやりきる大切さ」

体験会は、「発表の場」としてチャンスが2回あります。1回目の結果を踏まえ、2回目に向けて限られた時間の中で、子どもたちは最後まで諦めずにやりきります。あと1歩の粘りが成果につながることをレッスンの中で学び、『**やりきる大切さ**』を身につけます。



1. ロボ団では具体的にどんな力が身につきますか？

私は特に3つの力が身につくと実感しています。

- (1) 論理的思考力 (Logical Thinking)
- (2) 協調性 (Cooperation)
- (3) 問題解決力 (Problem-solving ability)



2. 振替の体制はどうなっていますか？

土曜の午前午後を振替可能にしています。
自習室で欠席分のレッスンを補うこともできます。
また、不定期に開催する補講で不足している技術の底上げを行います。



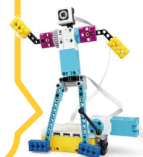
3. ロボコンってどんなものですか？

WRO(World Robot Olympiad)という世界50国が参加する世界的なロボコンです。栃木予選、全国大会、世界大会が開催されています。
ロボ団内の「ダンカップ」も毎年行っており、2000人を越す選手が毎年参加しています。



4. タブレットを導入するメリットは？

- (1)紙テキストの破損・紛失が起きません。
- (2)動画撮影によってご家庭で制作ロボットや発表の様子をシェアできます。
- (3)Webアプリでクイズを実施することで、次回レッスンの前に習熟度確認ができます。
- (4)家庭でプログラミング操作を行えます。



5. 入会できる各クラスの違いは？

授業時間と、内容が異なります。
チャレンジャーは2時間で発表まで完結させます。
ビギナーは短時間で、成功体験を積み重ねます。
プレスターターは年長児でも十分楽しめるようなオリジナルカリキュラムを作成しています。



6. 申込みはどのようにすればいいですか？

お急ぎの場合、入会申込書をメールや公式LINEにて送付下さい。
後日申込書原本を持参いただいた際に、口座振替申込書と振り込み方法記載の書類をお渡しします。

